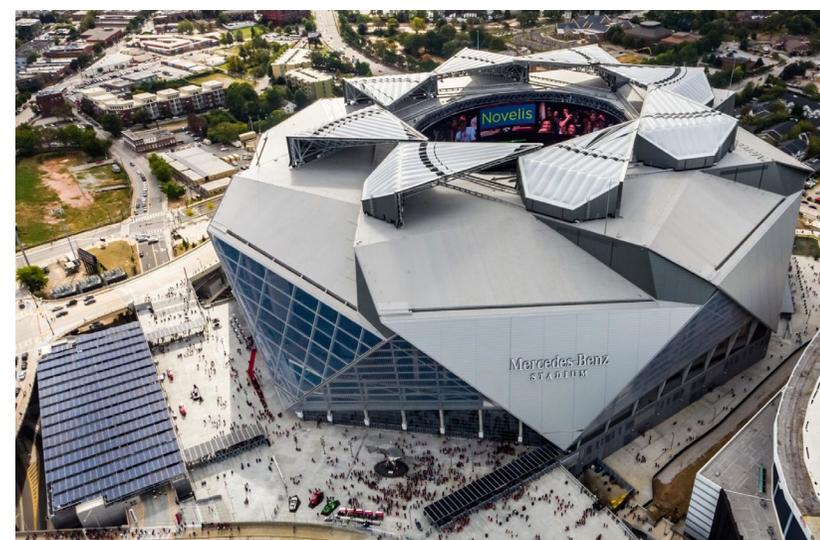


北米初のLEEDプラチナ認証を受けたサステナブルなスタジアム 省エネ設計の建物に、貯水施設を備え地域の洪水低減に貢献、廃棄物ゼロに向けた取り組みも

施設及び事業の概要

所在地	米国ジョージア州アトランタ
開業年	2017年
収容人員	71,000席（最大83,000席まで収容可能）
付帯施設	クラブ7か所、スイート193室 The Home Depot Backyard
ホームチーム	Atlanta Falcons (NFL) Atlanta United FC (MLS)
開発のスタイル	スタジアムだけの単独開発
資金調達の概要	<ul style="list-style-type: none">・建設費15億ドル、官民の資金により建設・公共側の資金調達は、アトランタ市のホテル税収を返済財源とする債券（2億ドル、約230億円）とパーソナルシートライセンスの販売・その他の建設資金はFalcons側による負担を計画（NFLからの融資を含む、2015年時点）
周辺地域への効果	<ul style="list-style-type: none">・旧施設を上回る州経済への効果、労働所得及び雇用創出への効果・地域住民の雇用を促進するプログラムを実施するなど、本施設が近隣地域の変革に向けた取り組みの支えに

スタジアム全景



出所： Mercedes-Benz Stadiumウェブサイト
<https://mercedesbenzstadium.com/stadium-tours/>

グリーン建物評価最高レベルの認証

- 本施設は、北米のプロスポーツ施設として初めて、グリーン建物の評価システムであるLEED において最高レベルのプラチナ認証を受けている。

省エネ設計

- 4,000枚のソーラーパネルにより、再生可能エネルギーを本施設及び地域の電力網に供給することが可能である。
- 建物側面の一部に半透明のプラスチック（ETFE）を使用する等による自然光の活用や、施設内でのLED照明の活用等により、電力消費量を29%低減する設計となっている。

節水及び地域の洪水低減に貢献

- 110万ガロン（約416万リットル）及び68万ガロン（約257万リットル）の貯水槽が整備されている。施設内において水をリサイクル・再利用だけでなく、近隣地区における洪水の低減に役立つ設備となっている。
- 更に、水回りでの節水設備の使用などにより、水使用量を47%低減する設計となっている。

廃棄物ゼロに向けた取り組み

- 廃棄物ゼロ（廃棄物の9割以上を埋立処理にしないこと）達成に向け、複数の外部機関と連携して廃棄物のリサイクルや堆肥化、再利用に取り組んでいる。
- また、サプライチェーンのほとんどをリサイクル可能又は堆肥化可能なものに切り替える準備を進めている。

（出所：AMB Sports + Entertainmentへの質問票回答及びMercedes-Benz Stadiumウェブサイト<https://mercedesbenzstadium.com>）

自然光の活用



出所：AMB Sports + Entertainment提供

建物前に設置されたソーラーパネル



出所：AMB Sports + Entertainment提供

雨水を収集する機能を持つ景観



出所：Mercedes-Benz Stadiumウェブサイト
<https://mercedesbenzstadium.com/water/>